

## 平成29年度 学校経営方針

- 1 学校教育目標      ○「知・徳・体」のバランスのとれた教育活動を推進  
○元気な子            心身ともに健康で、課題や困難に立ち向かい、強い意志をもって最後までやり遂げる子  
○考える子            自ら課題をもち、自ら学び続け、正しく判断できる子  
○仲良くする子        心豊かで思いやりをもち、互いに協力し合い、自他を尊重できる子
- 2 学校経営理念      ○上高田の大地とともに      ○学校は、地域とともに、子どものためにある
- 3 中野区立学校における学校教育の基本方針  
○生命を大切にする教育の推進      ○人権を尊重する教育の推進      ○生きる力を育む教育の推進
- 4 学校の教育目標を達成するための基本方針
  - (1) 考える子  
○「分かる授業づくり」に向けて、日々の授業の工夫・改善・充実と指導と評価の一体化に努めることを通して、確かな学力の向上を図る。  
○校内研究「通常の学級における特別支援教育」及び算数少数人数指導・理科チームティーチング等を通して、個に応じた指導と支援の充実を図る。  
○言語活動の充実を図り、コミュニケーション能力の育成を図る。
  - (2) 元気な子  
○体力向上プログラムに基づく体育的活動の推進や、食育・保健指導を通して、自らの健康づくりに励む態度の育成を図る。  
○休み時間の外遊びの励行や放課後遊びの奨励を通して、進んで運動に親しみ、「一日60分、一週間で420分。体を動かそう」という運動習慣の定着に努める。  
○オリンピック・パラリンピック教育について、施策に基づき組織的・計画的に推進する。
  - (3) 仲良くする子  
○全教職員が共通の視点で生命尊重・思いやりの心・人権を尊重する態度を育成することを通して、豊かな心を育む。  
○「上高田スタンダード」等に基づき学習規律や生活習慣の確立に努めることを通して、意欲的に学習や生活に取り組むことができるようにする。  
○道徳教育の全体計画に基づき、道徳授業地区公開講座等による家庭・地域との連携を通して、道徳的实践力や豊かな人間関係を育む。
- 5 特別支援教育  
○「かみたかだ学級」設置校、中野区立小学校第3ブロック拠点校としての特性を生かし、巡回指導及び拠点校指導の充実を努め、特別支援教育を推進する。  
○明日を担う子どもたちに、「共生社会の形成者」としての人権感覚を育むとともに、授業のユニバーサルデザインを推進する。
- 6 家庭・地域との連携、組織としての教職員の一体感  
○家庭・地域との十分な連携を図り、子どもたちをともに育むという視点を大切にする。  
○地域に根ざした学習を展開するためにゲストティーチャーを招いたり、教職員が地域行事の参観をしたりする等、双方向の交流を大切にする。  
○教職員の連絡・連携を密にし、情報を共有し協働して職務を遂行し、組織の一体感を高める。  
○上高田小学校に勤務する教職員としての自覚と誇りをもつ。